

5月のデータ

6月1日現在（ ）内は前月比

●人のうごき

人口 114,370人
(-75)
男性 52,889人
女性 61,481人
出生 58人
死亡 146人
転入など 269人
転出など 256人
世帯数 56,752世帯
(-20)

●火災など

火災 7件 / 救急 530件
/ 交通事故 39件

7月の納税期限 7月31日(水)

固定資産税 2期分、国民健康
保険税 1期分、後期高齢者医
療保険料 1期分、し尿処理手
料 4期分

人が育ち、
人でにぎわい、
人を大切にするまち

それなら、おおむた



目次 contents

2019.7.1 No.1238

- 3 未来を担う“おおむたっ子”～大牟田特別支援学校
- 4 特集
おおむた女子会ほんねトーク
- 6 夏休みの自由研究に♪ 子ども対象のイベント特集
- 10 まちかどレポート
本市の認知症などの取り組みが、また一步前へほか
- 12 港まつり
- 13 市からのお知らせ (01～08)
令和元年度第72回成人式ほか
- 18 参議院議員通常選挙
- 20 教育委員会だより
- 22 すこやか健康
健康いきいきマイレージ事業の実施方法を変更します ほか
- 28 暮らしの情報
お知らせ / 講座・講演会 / 催し / 募集 / 仕事・資格
- 30 食改善おすすめ簡単レシピ
- 31 7月の無料相談
- 32 おでかけガイド
ひまわりプロジェクト 2019、
おおむたまち歩き定時ツアー ほか
- 34 子育てひろば
- 36 動物園へ行こう / 市民のひろば
- 37 休日当番医・平日時間外小児救急診療当番医
- 38 おおむた輝き人

今回は、7月15日号。
7月12日から
お届けします。



大牟田市

住所 大牟田市有明町2丁目3番地
電話 0944-41-2222 (代表)
FAX 0944-41-2552 (代表)
ホームページ <http://www.city.omuta.lg.jp>
発行・編集 広報課 ☎41-2505

広報紙の配布に関する問い合わせは、
シルバー人材センター (☎53-2319) へ

今号の表紙



宅配業者と介護事業所が
協力・連携して、配送の
仕事を認知機能に障害が
ある人などに担ってもら
う取り組みが始まってい
ます。6月20日に仕事
の様子を同行取材しまし
た。10ページで詳しく
紹介しています。



他校の児童生徒や地域の人などとの交流を通して、多くのことを学びます

第16回 未来を担う“おおむたっ子”

生活する力・自立する力を身に付けるために

大牟田特別支援学校

大牟田特別支援学校では、子どもたちが持てる力を最大限に発揮し、主体的にかつ個性豊かに社会へ自立していくことができるよう、交流や共同学習、キャリア教育に力を入れています。

近隣の天の原小学校、宮原中学校、有明高専とは、お互いの理解を深め、良好な人間関係を育むことを目的に年に数回交流を行っています。毎年6月に行っている小中学部七夕交流の飾り作りでは、お互いに協力しながら楽しく作業を行う様子が印象的でした。

また、キャリア教育として、中学部は1週間、高等部は2週間にわたり、一般企業や作業所、施設等で実習を行っています。実習先の一つである株式会社いなだ豆では、卒業後に就職を目指す高等部3年生の2人が、製品を詰めるコンテナの洗浄などの作業を行いました。慣れない作業に生徒たちからは「立ちっぱなしで疲れるけれど頑張りたい」、「やりがいを感じています」といった声が聞かれ、今後の進路や適性などについて考える良い機会となっています。

このように、日々の学習で身に付けたことを通して実践していくことで、社会自立に向けて生活する力を育てています。



児童生徒数 117人
(令和元年6月1日現在)

遠くに三池山や高取山を望む中で、ひまわりのように、あかるく、たのしく、げんきよくをモットーに学校生活を送っています。



実習先では暑い中、熱心に作業に取り組みました



1965（昭和41）年8月10日の三池海水浴場。「貸ボード」や「貸浮袋」の看板も見えます

あの頃のおおむた

三池海水浴場

三池港に隣接して1927（昭和2）年に創設された三池海水浴場は、夏場は多くの人が遊泳や磯遊びを楽しみました。海の家が設けられ、臨時バスも運行されるなど、大変賑わっていました。2000（平成12）年の開設が最後でしたが、市内では気軽に海と触れ合える唯一の場所として、現在でも例年、明るいまちづくり推進協議会を中心に清掃活動が続けられています。